28 国東市女性移住者の皆さん（くにさき鬼汁歩荷隊）

～令和7年5月13日（火）訪問～　【国東市】

「くにさき鬼汁歩荷隊」は、国東市へ移住してきた女性たちを中心に活動するグループです。東京や福岡など県外から移り住んだ皆さんが、それぞれの経験や感性を生かしながら、国東の情報発信やにぎわいづくりに取り組んでいます。ロングウォーキングをはじめ、海岸での清掃とヨガ、フィットネス体験を組み合わせたイベントの開催や国東の食を生かした催しの企画など、楽しみながら地域の魅力を体感できる取組を進めています。

懇談では、移住者の目線から見た国東の暮らしやすさや魅力、地域での情報発信のあり方や防災への備えなど率直なお話を伺いました。移住後の感想として、地域の豊かさや人々の温かさを感じている一方で、地元の人の「何もない」という謙遜さが地域の魅力発信の機会を逃しているとの指摘があり、積極的に情報発信していくことの重要性を実感しました。

こうした活動が地域の元気につながっていることに感謝を申し上げるとともに、これからも活動を続けていただきたいとお伝えしました。

懇談風景

関連分野における県の施策（令和８年度）

☆事 業 名：地域未来創造総合補助金
事業概要：人口減少が急速に進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援
予 算 額：５億円

☆事 業 名：おおいた移住定住促進事業
事業概要：本県へのUIJターンや定住を促進するため、県外移住相談会の開催や市町村と連携して移住支援給付金の給付等に取り組む。また県内で活動する地域おこし協力隊員向けの研修会や個別相談会を開催し、日々の活動をきめ細かにサポートする
予 算 額：２億1,780万円